

4. PICTURE ファイル転送アプリケーション

4Kオプション付属のファイル転送アプリケーション操作説明です。

SG-70V本体に4Kオプションを実装することでファイルのフォーマット変換、ファイル転送が簡単に行えます。
(4Kオプションが実装されていないSG-70Vへは転送できません。)

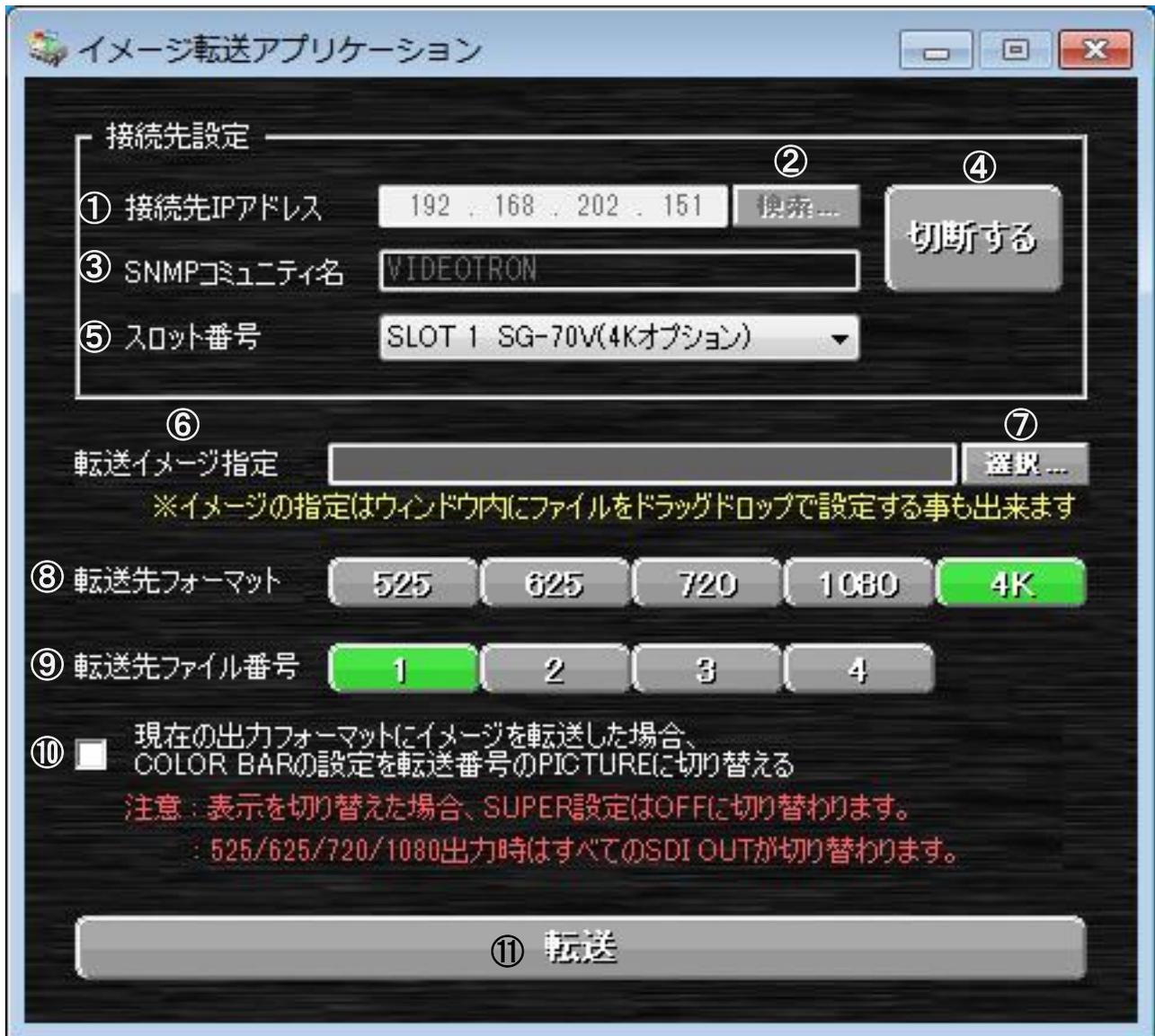


図6-1 アプリケーション画面

(1) インストール

本ソフトはインストーラーを使用しておりません。「ImageDropVbus」フォルダーを、任意の場所にコピーしてください。フォルダー内の「ImageDropVbus.exe」を実行することでご使用いただけます。

(2) 画面の説明

①接続先IPアドレス

接続先のIPアドレスを入力します。検索機能を使用した場合は自動的に入力されます。

②「検索」ボタン

ネットワーク上のVbus筐体を検索します。検索完了後、4Kオプションが有効なSG-70Vを実装したVbus筐体の一覧が表示されます。

③SNMPコミュニティ名

SNMPのコミュニティ名を指定します。デフォルトでは「VIDEOTRON」になっています。

④「接続する/切断する」ボタン

「接続先IPアドレス」で設定したIPアドレスの筐体に接続します。接続している状態ではボタンの表示が「切断する」に変わります。この状態でボタンを押すと接続を切断します。

⑤スロット番号

静止画を転送するSG-70Vモジュールを指定します。SG-70V以外のモジュールが実装されているスロットや、何もモジュールが実装されていないスロットは「----」と表示されます。

⑥転送イメージ指定

プルダウンメニューから転送するイメージを選択します。弊社プリセットパターンの他、「ファイル指定」を選択することで、お客様でご用意した静止画ファイルを転送できます。

⑦ファイルパス

⑥のプルダウンメニューで「ファイル指定」を選択した場合に転送する静止画のイメージファイルを選択します。イメージファイルのパスを直接入力する方法、「選択」ボタンからイメージを選択する方法、画像ファイルをアプリケーションのウィンドウにドラッグ&ドロップする方法があります。対応するファイル形式はBMP、PICT、TIFF、TGA、PSD、PNG、JPEG※です。

※JPEGファイルは拡張子が「.jpg」のファイルのみ対応しております。「.jpeg」「.jpe」などは拡張子を「.jpg」に変更してから指定してください。

⑧転送イメージ選択ボタン

転送イメージ選択のウィンドウが開きます。

⑨転送先フォーマット

ファイルを転送するSDIフォーマットを選択します。525i用、625i用、720p用、1080i/p/sF用、4K用から選択できます。選択されているフォーマットのボタンが緑色になります。

⑩転送先ファイル番号

転送先のファイル番号を指定します。指定したファイル番号に既に静止画がある場合には上書きされません。選択されているファイル番号のボタンが緑色になります。

⑪「転送後出力映像切り替え」チェックボックス

このチェックボックスにチェックを入れると、SDI OUTの出力を転送するファイル番号の静止画に切り替えます。切り替えは転送後に行われます。また3Gモードの場合は、SDI OUT4出力すべてが同様に切り替わります。転送先フォーマットが出力フォーマットと異なる場合は変更されません。

切り替え後の設定は以下のようになります。

・BAR SELECT: PICTURE(番号は転送した番号)

・SUPER: OFF

その他の設定は変更されません。

⑫「転送」ボタン

SG-70Vモジュールへの転送を実行します。

(3) Vbus 筐体との接続

(ア) ネットワークのVbus筐体を検索して接続する

接続先設定の「検索...」ボタンを押すと、ネットワーク上に存在するVbus筐体を検索します。検索完了後、SG-70V(4Kオプション)が実装されている筐体の一覧が表示されます。ネットワーク上にSG-70V(4Kオプション)を実装した筐体がない場合には警告が表示されます。

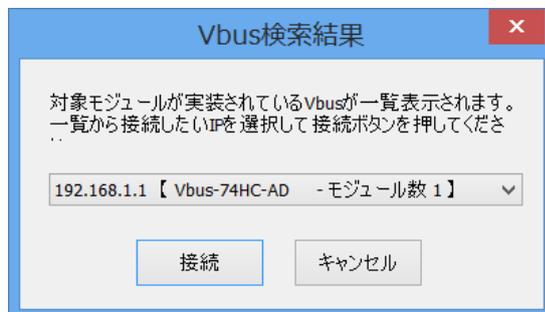


図6-2 Vbus筐体選択画面

接続する筐体をプルダウンメニューより選択し、「接続」ボタンを押すことで筐体との通信が接続されます。

(イ) 手でIPアドレスを指定して接続する

「接続先IPアドレス」欄にVbus筐体のIPアドレスを、「SNMPコミュニティ名」欄にSNMPコミュニティ名を入力し「接続する」ボタンを押すことで、指定したIPアドレスの筐体と直接接続することもできます。

(初期設定では、IPアドレスは「192.168.1.1」、SNMPコミュニティ名は「VIDEOTRON」となっております。)

(4) 転送イメージの選択

転送するイメージを指定します。以下の方法で転送イメージを選択することができます。

- ① 同梱の弊社プリセットパターンをプルダウンメニューから選択する
- ② 「選択...」ボタンから転送したいイメージファイルを選択する
- ③ 転送したいイメージファイルをアプリケーションのウィンドウにドラッグ & ドロップする

(5) 転送設定

転送するSG-70V(4Kオプション)が実装されているスロットをプルダウンメニューから選択します。また、転送するフォーマットとファイル番号を選択します。選択されている部分が緑で表示されます。

「転送後出力映像切り替え」チェックボックスにチェックを入れると、SDI OUTの出力を転送するファイル番号の静止画に切り替えます。切り替えは転送後に行われます。また3Gモードの場合は、SDI OUT4出力すべてが同様に切り替わります。

転送先フォーマットが出力フォーマットと同一の場合のみ切り替えを行います。(例: 出力フォーマットに525iを設定し、1080のイメージを転送した場合)

(6) 転送

「転送」ボタンを押すことで転送が開始されます。

複数ファイルを転送する場合、複数のモジュールに転送する場合は(3)と(4)の手順を繰り返してください。

別筐体の実装されているSG-70Vに転送したい場合は「切断する」ボタンを押していったん接続を切断した後、別のSG-70Vが実装されている筐体に接続して転送してください。

(7) アンインストール

本ソフトはレジストリの変更を行っておりません。アンインストールの際は、「ImageDropVbus.zip」を解凍してできたフォルダーを削除してください。

(8) 対応ファイルフォーマット

525, 625, 720, 1080

最大画像サイズ: 1920 × 1080

ファイル形式: BMP、PICT、TIFF、TGA、PSD、PNG、JPEG

4K

最大画像サイズ: 3840 × 2160

ファイル形式: BMP、PICT、TIFF、TGA、PSD、PNG、JPEG

(9) フォルダ構成



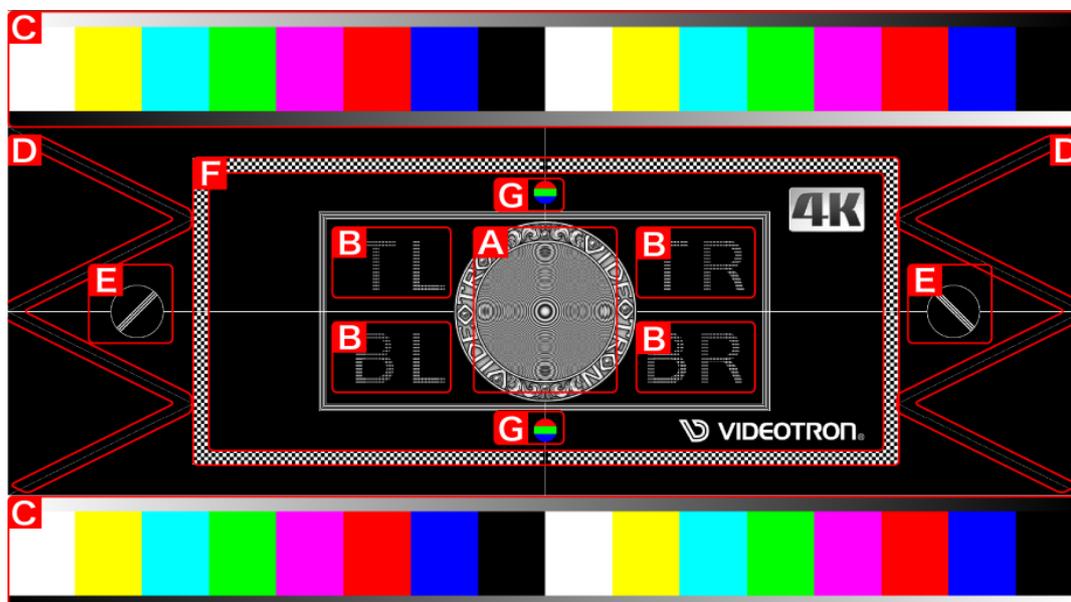
※上記に説明の記述されていないファイルは変更、削除などを行わないでください。

もし変更や削除を行ってしまった場合には、付属のCDからファイルをコピーし、同じ名前のファイルで上書きしてください。

(10) プリセットパターン

●4Kテストパターン

ビデオトロンオリジナルの4Kチェック用テストパターンです。2-sample Interleave(以下、2SIと表記)時の接続チェック等にご利用いただけます。(実際のパターンにはA~Gの文字は入っておりません。)



以下はパターンの各部分の説明です。

A: ゾーンプレートパターンです。ダウンコンバートの評価等に使用できます。

B: 2SI時の各サブイメージでのみ表示される位置確認用の文字です。3G-SDI4本を利用した伝送時にケーブルの抜け、配線間違いなどを確認できます。

C: 100%カラーバーと輝度ランプです。

D: 2ピクセル/1ラインの傾きの線です。線の乱れなどを見ることで、2SI時の接続間違いなどを確認できます。

E: 45度の傾きの線です。Square Division時の各サブイメージのライン落ち、サンプルずれなどを確認できます。

F: 格子模様の乱れを確認することで、2SI時の接続間違いなどを確認できます。

G: 中央をまたいだRGBのパターンです。Square Division時の各サブイメージのライン落ち、サンプルずれなどを確認できます。

●4K写真セット

ビデオトロンオリジナルの4K用写真素材です。4Kの解像度感の確認や、色彩のチェックにご利用いただけます。

また、SG-70Vのスクロール機能を使用することで、上下、左右のループスクロールが可能です。

